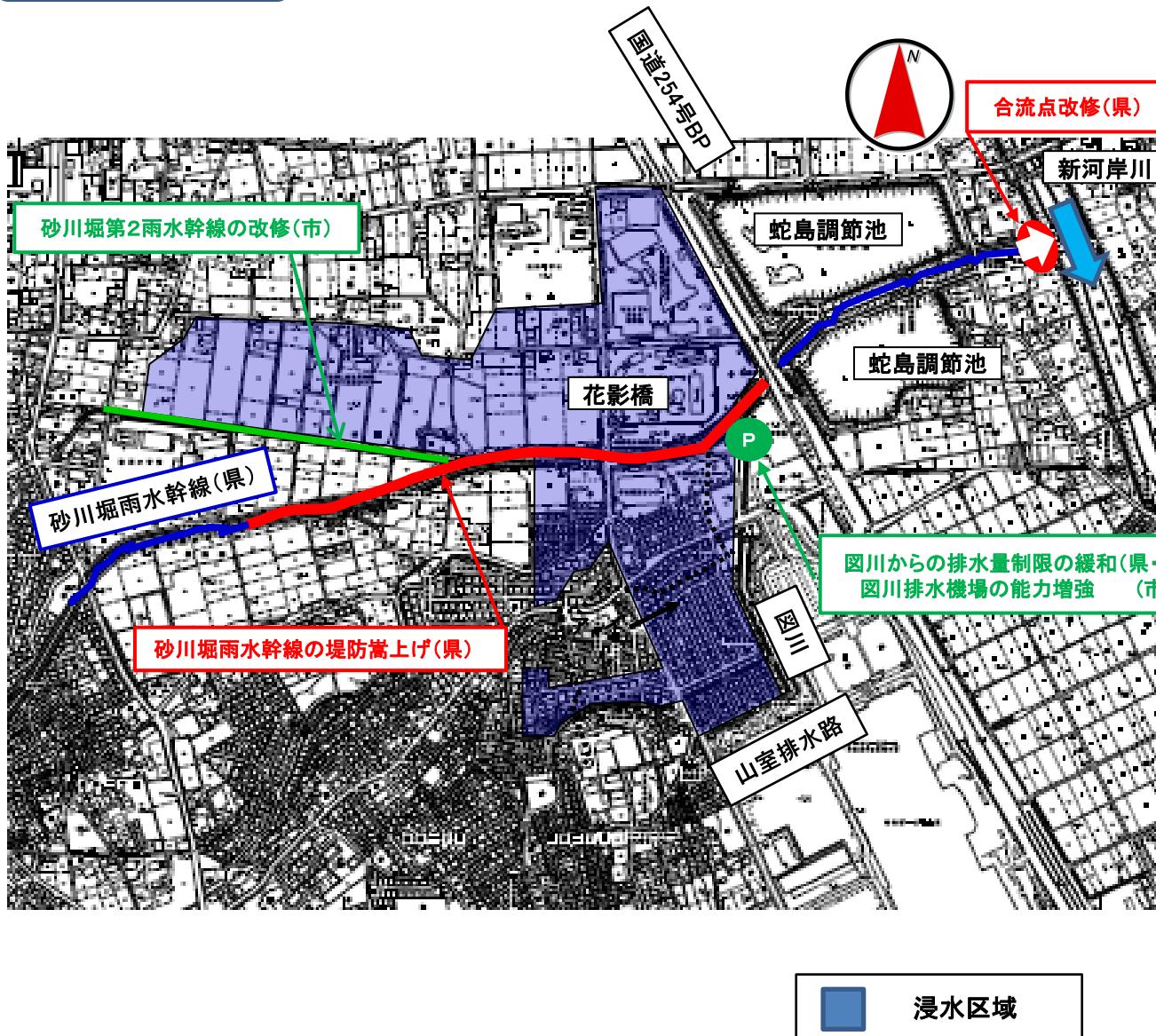


河川と下水道が連携して対策を行う取組（富士見市）

位置図

浸水被害の状況



平成28年8月台風9号
山室地域

砂川堀雨水幹線の状況



砂川堀雨水幹線
花影橋付近

連携施策

〔山室地域〕

(赤): 事業中、またはすぐに事業着手可能な施策
(緑): 検討のうえ事業化を目指す施策

○現状・課題

- ・本地区は浸水対策事業により水路(図川、山室排水路)及び排水機場が整備されている。
- ・また、同地区は低地であるため、大雨時は図川排水機場のポンプにより砂川堀雨水幹線へ強制排水を行っている。
- ・今後予定される新河岸川と砂川堀雨水幹線との合流点改修や砂川堀雨水幹線の堤防嵩上げを受け、図川排水機場の排水能力を増強していくことになるが、ポンプ設備や操作室を格納する上屋などについて検証が必要になる。

●施策

- ・新河岸川の合流点改修(県)
- ・蛇島調節池の更なる活用(県)
- ・各戸貯留施設の整備(県)
- ・砂川堀雨水幹線の堤防嵩上げ(県)
- ・砂川堀雨水幹線の監視カメラ設置(県)
- ・図川からの排水量制限の緩和(県・市)
- ・図川排水機場の能力増強(市)
- ・砂川堀第2雨水幹線の改修(市)

※その他全域で内水ハザードマップの活用を推進